

本増圧機 [ガスブースター (気体用) : Max 130MPa、圧縮機 (液体用) : Max 700MPa] は、工場エア (Min : 0.4MPa) のみで高圧ガス等を製造可能なエア駆動式の高圧ポンプです。チューブ、ホース、圧力計、バルブ、安全弁等の気密試験、耐圧試験にご利用頂けます。当社の増圧機は、様々な改良を行ってきましたが、特に独自のダブルチェック弁は圧力保持に優れていることから、駆動回数は減少し、耐久性向上の評価を頂いておりますので、是非ご検討下さい。

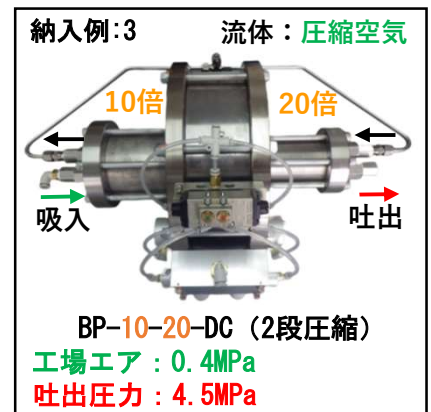
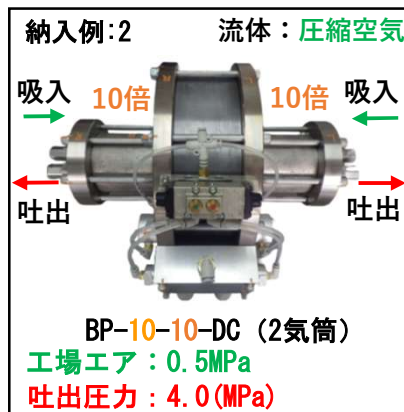
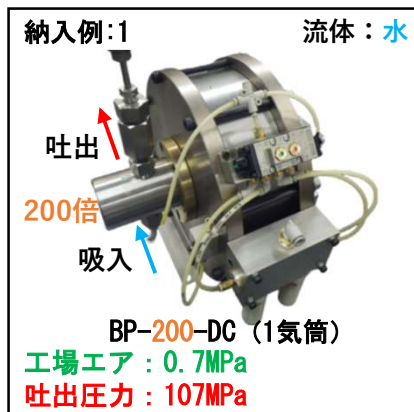
増圧機性能概要

作動回数:無負荷時 最大30(回/min)

増圧機型式	シリンダ 内径 (mm)	ストローク (mm)	シリンダ 容積 (cc)	作動エア圧力 P (MPa)	倍率 m (倍)	吐出圧力 P×m (MPa)	流体	
							圧縮空気 活性/不活性ガス	水、油
BP-5-DC	100	50	392	0.1~0.7	5	~3.5	○	×
BP-10-DC	70		192		10	~7		
BP-20-DC	50		98		20	~14		
BP-30-DC	42		69		30	~21		
BP-65-DC	28.4		31		65	~45.5		
BP-100-DC	22		19		100	~70		
BP-200-DC	16		10		200	~140		
BP-260-DC	14		7.7		260	~182		
BP-520-DC	10		3.9		520	~364		
BP-800-DC	8		2.5		800	~560		
							○	○
							×	×

選定例 : BP- 10 - 20- DC R C K \*在庫がある場合、デモ機お貸し致します。

(倍率) (倍率) (ダブルチェック弁) (回収回路) (冷却回路) (KHK受検)



2気筒の特徴	1気筒に対して、2倍の高圧ガス製造量になります。
2段圧縮の特徴	吸入圧力が低い場合、1気筒では吐出圧力が目標圧力に達しません。 2段圧縮により、1台の増圧機で目標圧力に到達可能です。

\* 参考計算式 (圧縮空気、不活性ガス、活性ガスの場合)  
 ガス製造量 (Nℓ/min) = 吸入圧力 (MPa) × 9.8 × [シリンダ容積 (cc) × 気筒数 × 作動回数 (回/min) / 1000]

増圧機に必要な工場エア

工場エア圧力 (MPa)	消費エア量 (L/min)
0.4	480
0.5	600
0.6	720
0.7	840

高圧ガス保安協会 (KHK) 受検可能

〒243-0435 神奈川県海老名市下今泉1-18-24

合同会社吉田高圧機械

TEL:046-240-8813

FAX:046-240-8337

E-mail : eigyou@y-h-p. co. jp

http://www.y-h-p. co. jp

\*ピストン作動回数 : 無負荷時 最大30(回/min) で計算